

第31回 がんの子どもを守る会 公開シンポジウム

第68回日本小児血液・がん学会学術集会 第24回日本小児がん看護学会学術集会 第31回がんの子どもを守る会
三団体合同公開シンポジウム



こどもが“あたりまえ”をかなえていく ～私たちはどう関わるか～



小児がんのこどもたちは多くの場合、診断とともに入院・療養により生活が一変します。こどもの発達において環境が果たす役割は非常に大きく、「子どもの権利」が守られた環境で、それぞれのこどものあたりのまへの生活を日々過ごすことが大切です。

本シンポジウムでは、全ての人がこどもにとっての最善の利益を考え、こどもたちの声を聴き、それぞれのこどものあたりのまえを叶えるために、こども自身や家族・多職種が連携し、できることを考える機会としたいと思います。

開催日時

2026年11月14日(土)14時30分～16時30分

会場

パシフィコ横浜ノース 第一会場(オンデマンド配信あり)

参加申込

右記QRコードから登録(参加無料/当日参加可)

→<https://site.convention.co.jp/jspho2026/general/>



座長

第68回日本小児血液・がん学会学術集会会長 松本 公一 先生
(国立成育医療研究センター小児がんセンター長)

第24回日本小児がん看護学会学術集会会長 小川 純子 先生
(淑徳大学看護栄養学部看護学科教授)

演者

こどもの“あたりまえ”を支える「院内学級」の取り組み
砂澤 敦子氏(山梨大学医学部附属病院院内学級中央市立玉穂南小学校下河東分校 教諭)

僕が伝えたいこと
難波 柊伍氏、難波 道弘氏(小児がん患者、小児がん患者の親)

民間団体のソーシャルワーカーとして考え取り組んできたこと
片山 麻子氏(がんの子どもを守る会 ソーシャルワーカー)

晩期合併症との付き合い方～QOL改善に向けて～
雑賀 弥子氏(小児がん経験者/小児がん経験者の会Fellow Tomorrow)



チャリティラン&ウォーク



- ・開催日時・場所：2026年11月14日(土)7時 臨港パークアーチ橋集合～ハンマーヘッド折り返し
- ・参加費(チャリティ)：お一人500円以上のご協力をお願いします
- ・参加申し込みは右記QRコードよりお願いいたします



共催：一般社団法人 日本小児血液・がん学会、特定非営利活動法人 日本小児がん看護学会

後援：厚生労働省、こども家庭庁、公益社団法人日本小児科学会、一般社団法人日本小児外科学会、一般社団法人日本小児看護学会、神奈川県、横浜市



CCA

公益財団法人 がんの子どもを守る会
Children's Cancer Association of Japan

浅草橋事務所
大阪事務所

〒111-0053
〒541-0057

東京都台東区浅草橋1-3-12 TEL: 03-5825-6311
大阪府大阪市中央区北久宝寺町2-3-1 TEL: 06-6263-1333